

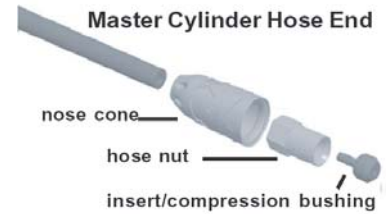
Bleed; Hose Replacement

A. Hose Removal and Assembly

ホースを外す際、または交換する際は、次の手順で作業を行ってください。

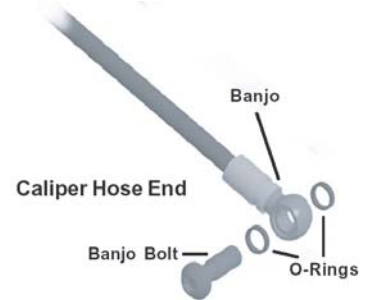
● Master Cylinder Hose Removal

1. マスターシリンダーからホースを外す為に、ノーズコーンをスライドさせてください。
2. 8mmのボックスレンチを使用してホースナットを外してください。
注：ホースナットを確実に外す為、ホースを最初にカットしたあと、ボックスレンチを使用してください。
3. ホースをマスターシリンダーから取り外してください。このとき、ホース及びマスターシリンダー内部に含まれるフルードが飛び散らないようにご注意ください。
4. ホースを再び組み付ける場合、新しいホースインサート/コンプレッションブッシングが必要です。古いブッシング横のホースをカットした後、ホース切り口を整えてください。
注：古い潰れたブッシングを再利用すると、使用中にホースが抜けたり、フルード漏れを起こす可能性があり、大変危険です。



● Master Cylinder Hose Assembly

1. ホースをカットする際は、必ずマスターシリンダー側をカットします。
2. カッターナイフ又はホースカッターで、必要な長さにカットします。ホース切断面は清潔で、フラットでなければなりません。
3. ノーズコーン・ホースナットをホース上に通します。
4. ホースインサート/コンプレッションブッシングを挿入します。このとき、ホースインサートがホース端まで挿入されているか確認してください。
注：ホースインサート/コンプレッションブッシングは常に新しい物を使用してください。
5. ホースをマスターシリンダーにスライドさせ、ホースナットを締め付けます。ホースが確実にマスターシリンダーと固定されていることを確認してください。
6. 8mmオープンエンドスパナを使用して組み付けます。【締付トルク：70 +/- 5 in./lb】
7. プリードします。



● Caliper Hose Removal

1. 4mm六角レンチを使用してバンジョボルトを外し、キャリパーからホースを取り外します。
このとき、2つのバンジョーリングを紛失しないように注意してください。
注：El Caminoのキャリパー側ホース端は、カシメタイプですので、万一破損した場合は修理できません。バンジョカシメ部が破損した場合、ホース交換する必要があります。また、ホースカットは、マスターシリンダー側で行ってください。

● Caliper Hose Assembly

1. バンジョの両端にバンジョーリングを挟み、バンジョボルトを通します。
2. バンジョの取り付け角度を、フレームやフォークに合わせて、バンジョボルトを締め付けます。
【締付トルク：60 +/- 5 in./lb (6.7 +/- .5 Nm)】



B. Bleeding

空気が油圧ディスクブレーキシステム内に混入した場合、性能が低下しますので、ブリーディングにより空気を排出してください。ブリーディングは、新しいフルードを最低位置(キャリパー)から、最高地点(マスターシリンダー)へ送り出し行います。

- 注意：未開封の新しいDOT4及びDOT3ブレイキフルードをご使用ください。それ以外のブレイキオイルを使用した場合、ゴム部品を犯し、故障を起こす可能性があり、大変危険です。
- 注意：DOT4及びDOT3ブレイキフルードが塗装面に付いた場合、直ちにイソプロピルアルコールで拭き取ってください。付着したままだと、塗装が剥がれる恐れがあります。
- 警告：ブレイキフルードがブレイキパッドに付着した場合、ブレイキパッドを新品に交換する必要があります。また、ディスクローターに付着した場合、イソプロピルアルコールで徹底的に洗浄してください。
- 警告：DOT4及びDOT3ブレイキフルードは刺激物です。もし、皮膚に付着した場合、石鹸水でよく洗い流してください。皮膚に異常がある場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

● Bleed Kit Assembly

1. ボトルキャップ先端のライン上をカットします。
2. 透明ホースを1:2の割合でカットします。
3. 短い方のホースを、(1)でカットしたボトルキャップの内側から挿入します。このときホースをボトルキャップ内側縁まで残します。
4. 長い方のホースに、ブリードフィッティングを取り付けます。またホースの反対側は受取容器(catch bottle)に取り付けます。
注：付属のブリードキットには、3種類のブリードフィッティングが同梱されています。黒色のプラスチックまたは銀色のネジ付の物がEl Camino用です。受取容器(catch bottle)はブリードキットに付属されませんので、ペットボトル等をご使用ください。また容器にはホース差込穴と空気穴を空け、ハンドルバー等に引掛けられるように輪(もしくはフック)を作ります。



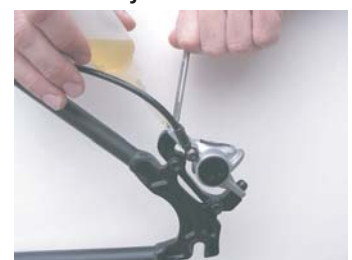
Bike Positioned On Stand

● Bleeding the System

1. ブリードスクリューを外し、ブリードフィッティングを取り付けます。
(ブリードスクリューは、マスターシリンダーボディに2つありますが、上面側のみを使用します。)
2. ホイールを外した後、ブレイキパッドを外し、9mmメガネレンチでピストンを押し戻します。
注意：ピストンを戻す際、中央のピンを絶対に押さないでください。変形してパッドの固定力が不十分になり大変危険です。
3. キャリパーは、バンジョボルトがキャリパーピストンの上面でかつ地面に対し垂直の位置にセットします。マスターシリンダーは、ブリーダースクリューがブレイキシステム全体で一番高い位置にセットします。
注：El Caminoは、バイクが地面に水平な状態で作業が行えます。また、ブレイキレバーは乗車位置のまま作業できます。
4. キャリパーブリーダークャップ(ゴムキャップ)を完全に外します。
5. ブリーダースクリューに、新品のDOT4(もしくはDOT3)ブレイキフルードを満たします。
6. キャリパーブリーダークャップが閉じていることを確認します。【締付トルク：2.0 in./lbs (0.23 Nm)】
7. キャリパーブリーダークャップにホースを取り付けます。ホースが作業中に外れないように、付属のスプリング(又はタイラップ)で留めます。
8. キャリパーブリーダークャップを1/4回転緩めます。
9. ブリードボトルを握りこみフルードをキャリパーに送り出します。最初5秒間ボトルを圧搾した後、ボトルが元の形に戻るまで握るのを止めます。握るのを止めている間、キャリパーから気泡が排出されます。キャリパーから気泡が出なくなるまで、同じ作業を続けてください。
10. キャリパーから気泡が出なくなったら、マスターシリンダー側のフルードに気泡が含まれなくなるまで、ボトルを圧搾してください。
11. その後、ボトルを圧搾しながら、ブレイキレバーを素早く弾きます。マスターシリンダー側フルードに気泡が含まれなくなるまで繰り返します。
12. ボトルを圧搾しながら、キャリパーブリーダークャップを締めます。締付トルクに注意してください。【締付トルク：2.0 in./lbs (0.23 Nm)】
13. その後、キャリパーブリーダークャップからホースとブリーダースクリューを取り外します。
14. キャリパーピストンを9mmメガネレンチで押し戻し、余分なフルードを排出します。
15. マスターシリンダーからブリードフィッティングとホースを取り外し、ブリードスクリューを取り付けます。
16. イソプロピルアルコールでキャリパーとマスターシリンダーを清掃します。残留フルードがディスクローターやパッドに付着した場合、ブレイキ性能が著しく低下します。もし、ディスクローターにフルードが付着した場合、イソプロピルアルコールで徹底的に洗浄してください。ブレイキパッドに付着した場合、安全の為、必ずパッドを交換してください。
17. キャリパーブリーダークャップ(ゴムキャップ)、ブレイキパッドを装着し、ホイールを取り付けます。
18. ブレイキレバーを数回握り、パッドを出します。
19. 左右パッドとディスクローターのクリアランスが均一になるようにセットします。



Master Cylinder Catch Bottle



Caliper / Fluid Bottle